

# 結婚準備完全ガイド



How to MARRY?

会費婚  
KAIHIKON



一世一代のプロポーズが終わり、  
結婚に向けて共に歩き始めた  
カップルの皆さん。

まずはご婚約おめでとうございます。

これから結婚式に向けて準備を進められると思いますが、このようにお悩みではありませんか？

「どうやって結婚式の準備を進めたらいいのかわからない」

ご心配はいりません。だって、誰もが結婚式の初心者さん。

このような悩みを抱えているカップルは、みなさんだけではありません。

今回は「結婚式の前にしておく準備」はもちろん「結婚式当日の大まかな流れ」、  
そしてすっかり忘れてしまいがちな「結婚式の後にしなければならないこと」まで網羅し、  
完璧な結婚式を実現するためのマニュアルにしました。

是非参考にいただき、幸せな結婚生活への第一歩を踏み出していただけると幸いです。

# 1 プロポーズから結婚式までの準備スケジュール

## 1-1 プロポーズ後の準備 p.6

- 1 婚約指輪の検討と購入
- 2 領家への結婚のご挨拶
- 3 結納の有無を決める
- 4 結婚式の大まかな内容を決める

## 1-3 結婚式の7ヶ月前の準備 p.8

- 1 結婚式での衣装・小物・ヘアアレンジなどを決める
- 2 結婚指輪の発注をする
- 3 手作りアイテムの準備を始める

## 1-2 結婚式の8ヶ月～1年前の準備 p.7

- 1 おおよそのゲスト人数を決める
- 2 ブライダルフェアや模擬挙式などに参加
- 3 結婚指輪や衣装の下見を始める
- 4 結婚式会場と日程を決める
- 5 結婚準備で必要な費用を把握する
- 6 二次会の会場や予算、幹事を決める

## 1-4 結婚式の6ヶ月前の準備 p.9

- 1 ゲストをリストアップし、事前の報告をする
- 2 正式に職場に結婚の報告をする
- 3 事前の出欠確認を始め、住所録を完成させる



# 1 プロポーズから結婚式までの準備スケジュール

## 1-5 結婚式の5ヶ月前の準備 p.10

- 1 結婚式の招待状を作成・発注
- 2 二次会のゲストを決める
- 3 披露宴のプログラムの検討と決定
- 4 披露宴でのスピーチなどを。ゲストに正式に依頼

## 1-6 結婚式の3~4ヶ月前の準備 p.11

- 1 結婚式の招待状を送付
- 2 引き出物を決定して発注
- 3 披露宴で流す映像の編集を始め、BGMなども決める
- 4 ブーケや会場高砂、テーブルコーディネイトなどを決める
- 5 両親への贈呈品の決定

## 1-7 結婚式の2ヶ月前の準備 p.12

- 1 披露宴の出席確認をしつつ、出欠を決める
- 2 料理やウェディングケーキを決める
- 3 ペーパーアイテムを発注・作成する

## 1-8 結婚式の1ヶ月前の準備 p.13

- 1 結婚式の最終確認をする
- 2 衣装の最終フィッティングと、ヘアメイクリハ
- 3 親族の衣装レンタル手配
- 4 花嫁の手紙や新郎の謝辞があれば準備
- 5 ウェディングネイルやシェービングをしておく
- 6 スピーチや乾杯の挨拶を頼んだゲストにご挨拶
- 7 お車代やお礼・お心づけの用意
- 8 スピーチや乾杯の挨拶を頼んだゲストにご挨拶
- 9 結婚式場や二次会会場への搬入



p.15-18

## 2 結婚式当日のスケジュール

### 2-1 挙式の2～3時間前 p.15

- 挙式の2～3時間前
- 両家親族紹介

### 2-2 挙式の1時間前 p.15

- 挙式リハーサル
- 親族との集合写真撮影
- 主賓ゲスト・司会・受付に挨拶

### 2-3 挙式15分前 p.15

- 控え室にてスタンバイ

### 2-4 挙式本番 p.16

### 2-5 挙式後～披露宴前 p.16

- ゲストとスナップ撮影
- 祝電の確認、披露宴で読み上げる物を選ぶ

### 2-6 披露宴本番 p.16

### 2-7 披露宴の後 p.18

- ゲストの見送り
- ご祝儀を受け取る
- 挙式や結婚式の関係者に挨拶
- 二次会準備と移動

p.20-25

## 3 結婚式が終わってからのスケジュール

- ゲストにお礼の電話
- 結婚報告のハガキ作成と発送
- 内祝い、お祝い返しなどを贈る





1

## プロポーズから結婚式までの 準備スケジュール

プロポーズ後すぐに結婚式の準備を始めるのではなく、  
まずはご両親への挨拶や結納を交わさないといけません。  
ご挨拶も済んでいないのに結婚式の準備を始める  
のはマナー違反になりますので、注意しましょう。





### ① 婚約指輪の検討と購入

プロポーズの時に頂いているなら必要はありませんが、近年ではプロポーズの後に婚約指輪を選ぶカップルが多くいらっしゃいます。まだ頂いていない場合は、お二人で相談をして決めましょう。

### ③ 結納の有無を決める

まずは新婦さまのご実家に結婚のご挨拶に伺い、その後新郎さまのご実家へ伺いましょう。ご本人から両親にお話しになってから、2～3週間後にご自宅にお伺いするのが理想的です。その際、手土産を忘れずに持参し、服装や身だしなみには十分気をつけましょう。ご両親の承諾を頂いてから、結婚式の準備が本格的に始まります。

「結納」を取り交わす場合 数十万～数百万円	「両家顔合わせ食事会」の場合 6万円～(1人1万円目安)
・「正式結納」か「略式結納」が決める	・日程を決める
・日程を決める	・会場の予約
・会場の予約	・支払いを誰が負担するのかを決める
・結納品の発注や購入	・結納金をどうするか決める

### ② 両家への結婚のご挨拶

まずは新婦さまのご実家に結婚のご挨拶に伺い、その後新郎さまのご実家へ伺いましょう。ご本人から両親にお話しになってから、2～3週間後にご自宅にお伺いするのが理想的です。その際、手土産を忘れずに持参し、服装や身だしなみには十分気をつけましょう。ご両親の承諾を頂いてから、結婚式の準備が本格的に始まります。

### ④ 結婚式の大まかな内容を決める

ここから本区的な結婚式の準備が始まります。まずは通常の「挙式+披露宴」なのか、「海外挙式+国内披露宴(パーティー)」なのかを大まかに決めておきましょう。希望している日程があれば候補を挙げ、婚姻届けをいつ出すのかも決めておくといいでしょう。どのような形式にするのか、どれだけのゲストを招待するのかによって、費用も変わってきます。一般的なゲスト70名の場合でシミュレーションして、「ご祝儀制結婚式」と「会費制結婚式」の平均的な予算をご紹介します。

結婚式の形式	目安予算	その他別途費用		
ご祝儀制結婚式	350～400万円 (自己負担150万円)	+	お車代や宿泊代	仲人(晚酌人)・主賓ゲスト・遠方から出席されるゲスト
会費制結婚式*	110万円～ (自己負担5万円～)		お礼やお心づけ	司会・受付・余興・カメラマン・介添え人・ヘアメイク・音響スタッフ・カメラマン・ウェディングプランナー・会場責任者など
			その他費用	二次会や三次会の費用、ハネムーンや海外挙式費用

※ゲスト70名、会費15,000円で、会費婚の自己負担5万円のプランを選択した場合





### ① おおよそのゲスト人数を決める

新郎側新婦側のバランスを考えて、おおよそのゲスト人数を決めましょう。先にゲスト人数を決めておくことで、会場の絞り込みがしやすくなります。

### ② ブライダルフェアや模擬挙式などに参加

ブライダルフェア・模擬挙式・試食会などに参加し、式場候補を絞り込みましょう。できる限り沢山参加すると、イメージが湧きやすくなります。

### ③ 結婚指輪や衣装の下見を始める

結婚指輪や衣装の下見を始め、いくつか候補を絞っておきましょう。

### ④ 結婚式会場と日程を決める

さきほどの②で絞り込んだ式場の中から、会場と日程を決定しましょう。この再、必ず持ち込みができるか(有料か無料か)を確認しておく、予算オーバーを防ぐことができます。

### ⑤ 親しい友人のみ報告をし、住所録を作り始める

結婚式に招待をする親しい友人のみ、結婚の報告をしましょう。会社や同僚など、まだこのタイミングで報告はしません。仲のいい同僚に報告をしている時は、正式に職場への報告をするまで内緒にしてもらうよう口止めしておきましょう。また、この時に二次会の幹事や司会、受付のお願いを考えておくといいでしょう。正式に招待状を送付する時に必要になるので、ここから住所録を作り始めましょう。

### ⑥ 二次会の会場や予算、幹事を決める

結婚式の会場が決まれば、移動しやすいエリア内で二次会の会場候補をいくつか決めておきましょう。具体的な予算や誰に幹事をお願いするのも決めておくと、スムーズに運びます。



1. プロポーズから結婚式までの準備スケジュール







## ① 結婚式での衣装・小物・

ヘアアレンジなどを決める

新郎新婦の衣装を決定し、イメージに合った小物やヘアアレンジなども決めましょう。ブライダルエステを検討している人は、エステサロンのリサーチも始めておきましょう。

## ② 結婚指輪の発注をする

結婚指輪を発注しましょう。手元に届くまで平均2〜3か月かかるので、余裕をもって準備しておきましょう。

## ③ 手作りアイテムの準備を始める

ウェルカムボードやウェディングルームなどの手作りアイテムや、披露宴の卓上のペーパーアイテムなどのイメージを考えておきましょう。手作りアイテムの材料を調達し、早めに作り始めておくとギリギリになって焦らなくて済みます。





### ① ゲストをリストアップし、 事前の報告をする

会場の人数に合わせてゲストを正式にリストアップし、事前の確認を始めてください。  
遠方ゲストへの確認の際、お車代や宿泊費用の事も忘れず案内しておきましょう。

### ② 正式に職場へ結婚の 報告をする

どんなに遅くても、結婚式の3か月前までに、正式に会社や同僚へ結婚の報告をしましょう。社内で報告する順番は【直属の上司⇒上役や上司⇒先輩⇒同僚・後輩】です。

### ③ 事前の出欠確認を始め、 住所録を完成させる

予めリストアップしていたゲストの出欠確認を本格的に始め、招待状を送付するための住所録を完成させましょう。







### ① 結婚式の招待状を作成・発注

ゲスト人数+予備の数の招待状を作成・発注しましょう。手作りでもプロに頼んでも、どちらでも構いません。必ず返信日(結婚式の2か月前が目安)を決めておくことを忘れずに、誤字脱字や忌み言葉に気を付けて文章を作成しましょう。

### ③ 披露宴のプログラムの検討と決定

ウェディングプランナーと一緒に、披露宴のプログラムを決めましょう。スピーチや余興など、各自の持ち時間をしっかり決めておくと、当日に時間が押したりすることもあります。

### ② 二次会のゲストを決める

二次会に招待するゲストのリストアップを始めましょう。ゲスト同士の関係性も考えておくと、みんなが楽しめるパーティーになるでしょう。

### ④ 披露宴でのスピーチなどを、ゲストに正式に依頼

主賓スピーチ、乾杯の挨拶、受付、余興などを、ゲストに正式に依頼しましょう。この際、新郎側と新婦側のバランスが良くなるように気をつけてください。各自の持ち時間を案内し、スピーチなどは短めにと丁寧に念押ししておきましょう。





### ① 結婚式の招待状を発送

結婚式の招待状をゲスト全員に発送しましょう。スピーチや受付をお願いするゲストには、一筆添えておくことを忘れないでください。また、封筒の宛名は毛筆で手書きがベターとされていますが、自信がない方は代筆屋さんに依頼しておきましょう。

### ② 引き出物を決定して発注

披露宴でゲストにお渡しする引き出物を決定し、発注しておきましょう。品によっては日数がかかる物もあるので、余裕をもって準備しておきましょう。

### ③ 披露宴で流す映像の編集を始め、BGMなども決める

披露宴の入場時・お色直し中の動画・エンドロールなどの映像編集を本格的に始めましょう。入場時や歓談時に流すBGMなども決めておきましょう。

### ④ ブーケや会場高砂、テーブルコーディネイトなどを決める

衣装や会場イメージに合わせて、ブーケ・高砂・テーブル装花・テーブルコーディネイトなどを、ウェディングプランナーと一緒に決めましょう。ドレスの色に合わせた季節の花を取り入れると、費用も抑えられてとても素敵な演出ができるのでおすすめです。

### ⑤ 両親への贈呈品の決定

両家のご両親への贈呈品を決定し、発注しておきましょう。生まれた時の体重のお米やティーベアなど、幼い頃を思い出させる品は特に人気があります。

### ⑥ 二次会の大まかな内容を決め、準備を始める

二次会幹事の皆さんと一緒に、二次会のプログラムを決めましょう。司会・受付はもちろん、スピーチや余興などの各自の持ち時間を決めておくことで当日の流れがスムーズになります。また、プログラムにビンゴなどの景品ゲームを予定しているカップルは、品物の手配も忘れずにしておいてください。

### ⑦ 二次会の案内をする

二次会の案内をゲストにしましょう。ハガキやメールなどで案内するのもいいですが、管理がとても楽でオリジナリティのあるページを作成できる専用のアプリが主流です。



1. プロポーズから結婚式までの準備スケジュール







### ① 披露宴の出席確認をしつつ、席次を決める

結婚式の招待状の返信が集まり始めるので、正式に出席をするゲストの席次を決めましょう。ご祝儀やお車代が必要なゲスト用のリストと金額を、別でリストアップしておく与管理がしやすいでしょう。

### ② 料理やウェディングケーキを決める

披露宴でゲストに振る舞う料理・ドリンク・ウェディングケーキを、予算に合わせて決定しましょう。料理の味や見た目はもちろんですが、ゲストの年齢層や品数にも配慮しておくことを忘れないようにしましょう。

### ③ ペーパーアイテムを発注・作成する

サンキューカード・メニュー表・席札・席次などのペーパーアイテムを作成・発注しましょう。手作りでもプロに頼んでもOKですが、料理やテーブルコーディネートが決まったタイミングで作り始めるといいでしょう。





### ① 結婚式の最終確認をする

ウェディングプランナーと、挙式と披露宴の最終確認をしましょう。何か忘れていないか、準備は間に合っているのか、荷物の搬入はいつするのか、などです。また、当日の司会者とも打ち合わせをしておき、どのような雰囲気での披露宴にしたいのかを伝えておくといいでしょう。

### ④ 花嫁の手紙や新郎の謝辞があれば準備

花嫁の手紙は披露宴のクライマックスとも呼べる大切なシーンです。育ててくれた両親への感謝の気持ち、新郎側のご両親へのご挨拶を伝えられる内容にしましょう。また、新郎はゲストの方や今まで支えてくださった皆さんへの感謝の気持ちを伝えられる内容にしましょう。

### ⑦ お車代やお礼・お心づけの用意

主賓ゲスト・遠方からのゲストへのお車代や宿泊代、受付・司会・ウェディングプランナー・ヘアメイク・介添え人・会場責任者・音響スタッフへのお礼やお心づけを、水引が“結び切り”の祝儀袋に入れて準備をしましょう。祝儀袋にも格があるので、中身の1/100くらいの価格の祝儀袋を選びましょう。

### ② 衣装の最終フィッティングとヘアメイクリハ

衣装の最終フィッティングと、ヘアメイクのリハーサルを行います。本番全く同じ状態に仕上げるので「ここをこうしてほしい」などの要望を、確実に伝えておきましょう。

### ⑤ ウェディングネイルやシェービングをしておく

花嫁衣装に合わせて、ウェディングネイルやシェービングなどをおきましょう。ヘアサロンでトリートメントをしたり、エステサロンで最終メニューを受けたり、当日に向けた最終の磨きをかけましょう。

### ⑧ 二次会の最終打ち合わせ

これは幹事の方をお願いしてもいいのですが、二次会会場での最終打ち合わせをしましょう。何時から会場に入れるのか、いつ荷物の搬入をするのかなどを忘れずに確認しておきましょう。

### ③ 親族の衣装レンタル手配

予め準備されている方もいらっしゃると思いますが、ご親族の方のモーニングや着物などのレンタルも手配しておきましょう。新郎側・新婦側で同じ衣装にしておくと、統一感が出るのでおすすめです。(例：両家共に、父はモーニング、母は和装など)

### ⑥ スピーチや乾杯の挨拶を頼んだゲストにご挨拶

主賓スピーチ・乾杯の挨拶・受付・余興などをお願いしているゲストに、「当日はよろしくお願ひ致します」と、ご挨拶を兼ねた最終確認をしておきましょう。各自の出番がどのタイミングなのかを伝えておくと、ゲストも分かりやすいでしょう。

### ⑨ 結婚式場や二次会会場への搬入

結婚式と二次会の最終打ち合わせ通り、指定の日時に荷物の搬入をしましょう。引き出物、ペーパーアイテム、手作りアイテムなど、予想以上に荷物は多くなっています。絶対に忘れ物がないよう十分に気をつけて行いましょう。



# 2

## 結婚式当日のスケジュール

念入りに準備をして、待ちに待った結婚式当日です!結婚式にゲストとして参加したことはあっても、主役になるのは初めてで、どのような動きや準備をするのか分からないですよね。当日はウェディングプランナーや介添え人がいるので随時案内をしてもらえますが、大まかな流れを知っておくと困らないでしょう。



2-1  
挙式の  
2~3時間前



■ 新郎新婦の身支度

新婦は挙式の2~3時間前には控室に入り、ヘアメイクを始めます。  
1時間半前までには、新郎新婦共に身支度を済ませておきましょう。

■ 両家親族紹介

ご両親の顔合わせは結納や顔合わせの食事会で済んでいますが、近い親族の紹介はこのタイミングで行います。親族用の控室などで挨拶をするのが一般的です。

2-2  
挙式の  
1時間前



■ 挙式リハーサル

ご両親も参加して、挙式のリハーサルを行います。  
ヴァージンロードへの1歩目をどちらの足から始めるのか予め打ち合わせしておくといいでしょう。

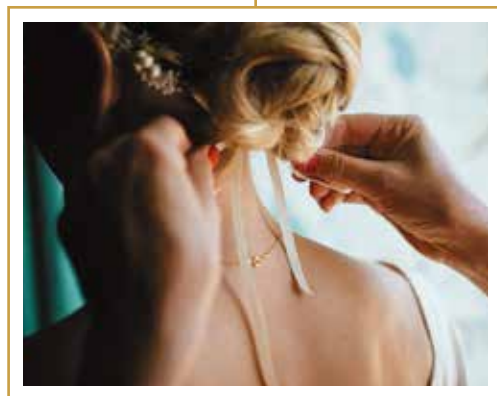
■ 親族との集合写真撮影

リハーサルが終わると親族の皆さんとの記念撮影を行います。  
また、身支度の間のスナップ写真を撮影しておくのが流行です。

■ 主賓ゲスト・司会・受付に挨拶

主賓ゲストや受付などが控室に挨拶に来られるので、お車代やお礼をこのタイミングで渡しておきましょう。本人たちは準備やリハーサルで席を外していることも考えられるので、予め、ご両親にお任せしておくといいでしょう。

2-3  
挙式の  
15分前

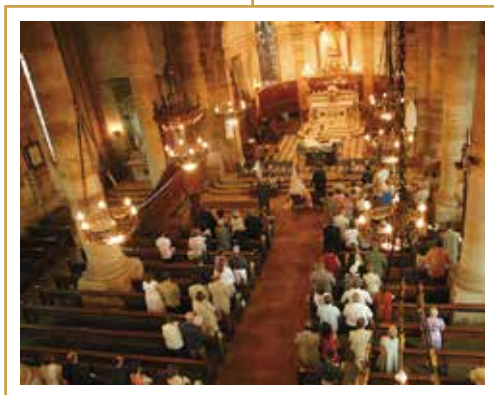


挙式の15分前になれば、  
身支度を完璧に整えて控室で待機しましょう。  
お手洗いをすませておき、  
介添え人やスタッフの指示に従いましょう。



2-4

## 挙式 スタート



当初の予定通り、挙式を執り行います。  
ヴァージンロードを歩く流行の「キリスト教式」、  
日本の正統派スタイル「神前式」、  
ゲストに永遠の愛を誓うオリジナリティのある「人前式」の3つが主流です。  
どのスタイルの挙式でも、所要時間は30分くらいです。

2-5

## 挙式後 披露宴前



### ■ ゲストとスナップ撮影

挙式が終わると、そのままゲストとのスナップ撮影に入ります。撮影が終われば新郎新婦は一度控室に戻り、ゲストは披露宴の受付をして披露宴会場へ移動をします。

### ■ 祝電の確認、披露宴で読み上げる物を選ぶ

控室にいる間にお化粧直しをし、披露宴で読み上げる祝電を選びましょう。  
あまり時間はないのでご両親と一緒に選ばれるとスムーズです。

2-6

## 披露宴



予め決めていたプログラム通り、約2時間半の披露宴を行います。  
披露宴前半45分、お色直し30分、披露宴後半1時間15分の配分が一般的です。  
大まかなプログラム構成も、ご紹介させていただきます。

# 披露宴の一般的な流れ

## 披露宴前半

新郎新婦入場(5分) ▶ 開宴の挨拶(5分) ▶ 新郎新婦案内(5分) ▶ 主賓スピーチ(10分) ▶ 乾杯(5分)  
▶ ウェディングケーキ入刀(10分) ▶ 友人代表スピーチ(5~10分) ▶ 新郎新婦お色直し退場

## お色直し

新郎新婦は控室でお色直しをします。

会場では新郎新婦の生い立ちから結婚に至るまでの、動画(約10分)を流すのが一般的です。

## 披露宴後半

新郎新婦再入場・キャンドルサービス(15分) ▶ ゲスト余興(20分) ▶ 祝電の紹介(5分)  
▶ 花嫁の手紙・ご両親への記念品贈呈(10分) ▶ 新郎謝辞(5分) ▶ 閉会の辞と新郎新婦退場(5分)

プログラムの進行に合わせて、介添え人やウェディングプランナーからその都度案内をしてもらえるので安心してください。



2-7

## 披露宴後



### ■ ゲストのお見送り

披露宴が滞りなく終わると、ゲストより先に新郎新婦とご両親が退席し、出口でお見送りのスタンバイをします。出てこられたゲスト一人ひとりに挨拶をし、スナップ撮影をします。主賓ゲストには特に丁寧に挨拶をしましょう。

### ■ ご祝儀を受け取る

控室に戻り、受付で集めていたご祝儀を、預けていた親族や会場責任者から受け取りましょう。当日の支払いであれば、どのゲストからいくら頂いているのかをしっかりと確認してから清算をし、予め支払いが済んでいるのであれば二次会には参加されないご両親に託しましょう。

### ■ 挙式や結婚式の関係者にお礼の挨拶

結婚式を手伝ってもらった仲人・司会・ウェディングプランナー・会場責任者・介添え人・音響スタッフなどの関係者にお礼の挨拶をしましょう。

### ■ 二次会準備と移動

ゲストのお見送り、支払い、スタッフへのお礼が終われば、二次会の準備を始めましょう。挙式や披露宴で使用したレンタル衣装の返却や、忘れ物をしないように気をつけましょう。





# 3

## 結婚式が終わってからの スケジュール

挙式や披露宴が無事に終わって気を抜いてしまいがちですが、まだ結婚式は終わっていません！ゲストへのお礼の挨拶や、内祝い・お祝い返しを完了するまでが結婚式です。







## ゲストにお礼の電話

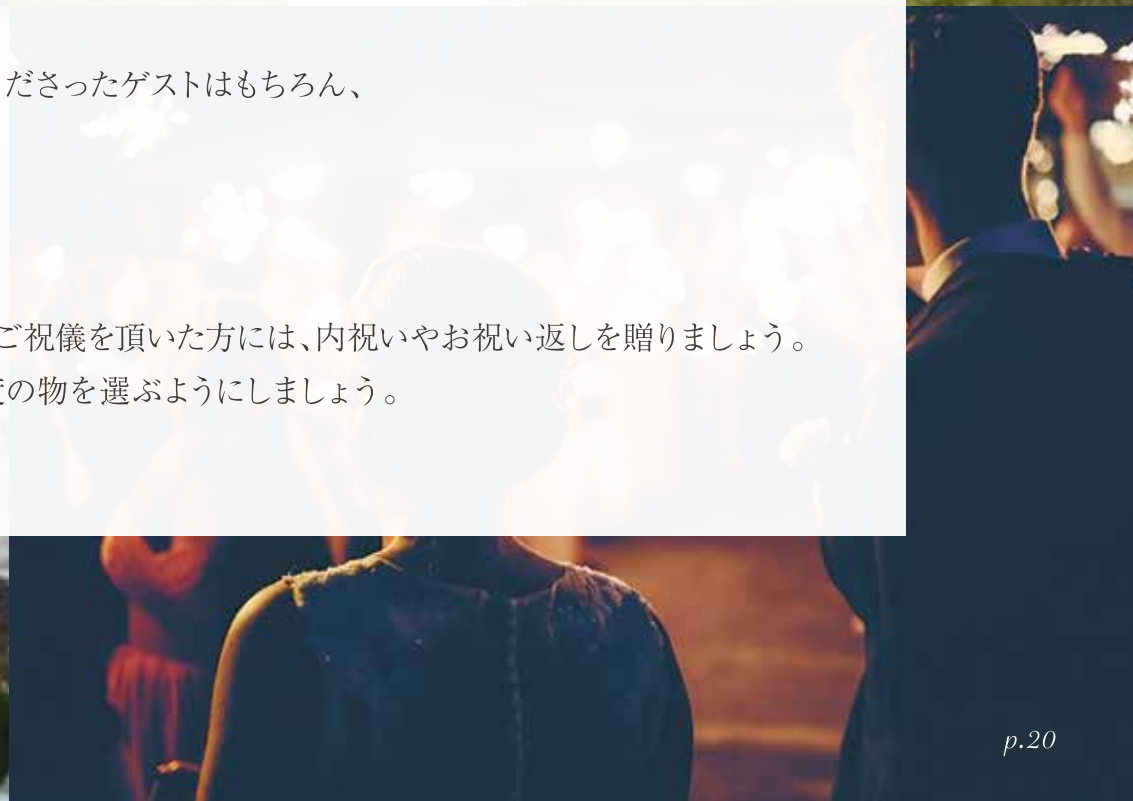
結婚式が終わってからのなるべく早く、主賓ゲスト・仲人・晩酌人へお礼の電話をしましょう。  
すぐにハネムーンなどに行く方は、ハガキでお礼のご挨拶をしてもいいでしょう。また、結婚式を手伝ってくれた友人ゲスト、祝電を頂いた方、ウェディングプランナーにも忘れずにお礼の電話をしておきましょう。  
ハネムーンなどに行かれたなら、お土産を購入することをお忘れなく！

## 結婚報告のハガキ作成と発送

結婚報告のハガキを作成し、結婚式や二次会に出席して下さったゲストはもちろん、出席できなかった友人知人にも発送しましょう。

## 内祝い、お祝い返しなどを贈る

高額のご祝儀を頂いたゲスト、当日欠席したにも関わらずご祝儀を頂いた方には、内祝いやお祝い返しを贈りましょう。  
結婚式から1か月以内が目安で、頂いたご祝儀の半額程度の物を選ぶようにしましょう。





一生に一度の結婚式をするには沢山の準備や、決めなければいけないことがあります。

特に3か月前からは直前の準備や打ち合わせなどが沢山あり、予定外の準備やハプニングが発生することもあります。

披露宴で使用する動画や手作りアイテムなど、少しでも早くから準備ができるものは、前倒しで作業を進めておくことをおすすめします。

近年は「海外リゾート挙式をしたカップル」「授かり婚のカップル」「結婚式を諦めていたカップル」から

注目されている「会費制結婚式」も主流になってきています。

ご祝儀制と会費制のどちらを選択するのか、予算や準備期間などはもちろん、

ご家族ともしっかりと相談して決めましょう。

会費制結婚式が向いているカップル	ご祝儀制結婚式が向いているカップル
・費用を抑えて結婚式をしたい	・昔ながらの格式の高い結婚式をしたい
・ゲストの負担を減らしたい	・比較的年配ゲストが多い
・大勢のゲストを招待したい	・結婚式のために費用も時間もかけられる
・授かり婚やお急ぎ婚である	・豪華なおもてなしでゲストを迎えたい
・海外挙式のあと国内でお披露目パーティーをしたい	

## 結婚式の新たな常識をつくる

私たち「会費婚」は、“結婚式の新たな常識をつくる”を目指し、  
2011年、ブライダル業界で初めて結婚式にかかる費用をはじめからオープンに、会費制の結婚式をスタートいたしました。

日本の結婚式は、高すぎます。  
一生に一度だからと巧みな言葉で言葉以上のお金が平気でかかる、  
それは業界が作りあげた常識であり、そのために結婚式を諦めているカップルが大勢います。

だから、私たちは、新しい常識をつくります。明朗会計でわかりやすく誠実に、結婚式を憧れではなく現実！  
これから結婚される方、結婚式を諦めている方にも安心して幸せな結婚式を。

### 会費婚ってなに？

自己負担5万円～+ゲストの皆さんから頂く会費やご祝儀で、全国にあるホテルやゲストハウスなどの一流会場で、従来の結婚式と変わらない豪華でオシャレな結婚式を実現します。会費制とご祝儀制のメリットを合わせた内容で、会費婚を利用されたカップルの95%以上から「とても満足している」との回答を頂いております。



## 会費婚の7つの特徴

- 明朗会計で費用は従来の半額以下、自己負担もゲストの負担も減らせる
- 後払いOKなので、数百万円の前払いをしなくてもいい
- 持ち込みは全て無料
- 関東・東海・関西にある130か所以上の会場から選択できる
- 結婚式に必要なものは全てプランに含まれており、イメージに合ったものを選べる
- プレミアムプランだと、一流ブランドの衣装(43.2万円相当)も含まれる
- 予算やイメージに合わせて3つのプランから選択できる



# 会費婚の選べる3つのプラン

## Standard 50,000円

海外挙式後の帰国後パーティーにおすすめ!



お料理  
お飲み物



ウェディング  
ケーキ



新郎新婦  
控え室



専属プラン  
ナー



音響  
オペレーション



カメラマン



司会者



介添え



ヘアメイク



装花・ブーケ・  
ブートニア



プチギフト  
\*500



芳名帳



宴内人前式



結婚証明書



ウェルカム  
ボード



招待状  
席次表/席札

## Premium 250,000円

人気  
プラン

ご衣装もまとめてご希望の方におすすめ!



お料理  
お飲み物



ウェディング  
ケーキ



新郎新婦  
控え室



専属プラン  
ナー



音響  
オペレーション



カメラマン



司会者



介添え



ヘアメイク



装花・ブーケ・  
ブートニア



プチギフト  
\*500



芳名帳



宴内人前式



結婚証明書



ウェルカム  
ボード



招待状  
席次表/席札



メディアでも話題の有名ブランドもラインナップ!

432,000円分  
のご衣装をお選びいただけます。



ウェディング  
ドレス



タキシード

## minne 80,000円

minneで活躍する作家さんのアイテムが選べる!



お料理  
お飲み物



ウェディング  
ケーキ



新郎新婦  
控え室



専属プラン  
ナー



音響  
オペレーション



カメラマン



司会者



介添え



ヘアメイク



装花・ブーケ・  
ブートニア



プチギフト  
\*500



芳名帳



宴内人前式



結婚証明書

[minne]は現在33.3万人の作家  
による530万点の作品が販売・  
展示されている国内最大のハンド  
メイドマーケットです(2017年4  
月9日時点)。



メディアでも話題の有名ブランドもラインナップ!

minneプランとは、minneの作  
家さんにベーパーアイテムと  
ウェルカムボードのオーダーメ  
イドができる特別プランです。



ウェルカム  
ボード



招待状  
席次表/席札

## 会費婚を利用した結婚式は、

従来と同じく  
豪華でオシャレなのに  
**費用は半額以下!**

プランに含まれている物は  
**全て好みの物を  
選択できるので、**  
オリジナリティのある素敵な  
**結婚式を実現**できます。

しかも**最短3か月の  
準備期間**で  
結婚式ができるので、  
結婚式の準備で  
苦勞をすることもありません。

まずはお気軽に、会費婚ラウンジへ遊びに来てみませんか?

サイトや資料ではご紹介できてない会費婚プランが実際にも5万円で実現できる実例や、  
会費婚でご案内できる130を超える会場様についても詳しくご紹介させていただきます。  
皆さまからのご相談、心よりお待ちしております。

